

国際セミナー2026

障害者のための強力なリハビリテーションチームを創る

2026年 11月 21日(土)13:30-17:15(12:30-開場)

参加申し込み締め切り:11月16日(月)

日英同時通訳・日本語字幕あり

【講演】

基調講演

1リフェラルを超えて — 人々のケアの道をつなぐ「Network of Care」とリハビリテーション

窪田 祥吾

(サービス提供・品質(SDQ)担当コーディネーター 保健システム・サービス部門 世界保健機関(WHO)西太平洋地域事務局)

2リハビリテーションの実践におけるチームアプローチの概念

芳賀 信彦

(国立障害者リハビリテーションセンター 総長)

発表

・韓国における嚥下障害ケアのための多職種連携チームモデル

パク・ジヌ

(東国大学イルサン病院 リハビリテーション医学科教授)

・高齢社会における摂食嚥下障害への多職種連携 — リハビリテーション・栄養・口腔管理によるアプローチ

井口 はるひ

(東京大学医学部附属病院リハビリテーション科講師、摂食嚥下センター 副センター長)

・フィリピンにおける視覚障害者のための強固なリハビリテーションチームの構築—強固なアドボカシー(権利擁護)のネットワークを構築する—

アン・ジェリン・デラ・クルス・マルフォリ

(マニラ・ドクターズ病院 ロービジョンリハビリテーション部長、メディカルシティ・サウスルソン病院 治療委員会代表委員)

・国立障害者リハビリテーションセンターにおける視覚障害者支援人材の育成 — 多職種連携の現状と取り組み —

丸山 華子

(国立障害者リハビリテーションセンター学院 視覚障害学科 主任教官)

【会場】

第一ホテル両国 5階会場「北斎」(東京都墨田区横網1-6-1)

【参加方法】

会場参加: 11月16日(月)迄に本チラシ(右下)のQRコードからアクセスする申込みフォームで申し込みの上、当日会場へお越しください。会場は第一ホテル両国 5階会場「北斎」です。

録画視聴: 当日に会場参加できない方も後日に録画視聴していただけます。録画視聴のみを希望する場合も、11月16日(月)迄に本チラシ(右下)のQRコードから申し込みください。開催後日、録画掲載ができ次第ご案内を差し上げます。

【注意事項】

本講演の録画・録音・撮影、資料の二次使用、内容のSNSへの投稿は固くお断りいたします。録画視聴に係る通信料等は視聴される方がご負担ください。

会場アクセス



国リハHP



申込フォーム



【問い合わせ先】

国立障害者リハビリテーションセンター 企画課国際協力室

埼玉県所沢市並木4丁目1番地

E-MAIL: whoclbc@mhlw.go.jp

主催: 国立障害者リハビリテーションセンター